

『グラウンドで子供達を応援しよう』

2016年4月

川崎市ラグビースクール親の会 会長 宇佐美知紀

日頃皆様には親の会の活動にご理解、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年度のワールドカップにおける日本代表の歴史的勝利から、日本におけるラグビー人気は大きく変化して来ました。今やテレビのCMや、バラエティー番組、はたまた勉強用のノートにもラグビー選手が露出する様になり、今後この人気がどこまで続くのか楽しみです。ワールドカップ後のトップリーグではチケットが売り切れるといった現象まで起こってしまいました。私はもっと認知度が広がり、近所の公園で子供たちがドッチボール感覚でタッチラグビーを平日楽しむといった状況が作れたらと思っています。

このスポーツは丸いボールではなく、楕円形のボールを使用しています、この楕円形に他のボールゲームと異なった魅力があります。その魅力の一つが、最後までどっちに転ぶか予測が付きづらいボールであるということです、あそこに走って行けば足の遅い俺だってボールに触れるかも知れないって私に期待させてくれるのです。ボールの不安定感が色々な人に神様がチャンスを与えてくれます、体が小さくても、足が遅くても大丈夫です、そこに居れば相手の選手がボールを落としてしまうかもしれません、そこにビックチャンスがあります。親子でグラウンドに来てビックチャンスをつかんでください。

私がラグビー始めたのは30代前半です、当時は飲酒の後のとんこつラーメンが大好きで自分の健康の為に始めました、ラグビー歴だったら15年以上週一回ですがやっている事になりますがそのプレー内容はラグーマンとは程遠い内容です。その間3人の子宝に恵まれ、優秀ではありませんがみんなラグビーを楽しんでくれています。子供達の練習を毎週グラウンドに行ってみるのも大変ですが、私も仕事の無い日はグラウンドに応援に行きます、

子供たちは、等々力のグラウンド、または試合会場で本当にがんばってくれます。毎回運動会を見るような感覚で子供達を明るく応援してください。そして、帰りがけに良いプレーを褒めてください。

もし、初めてラグビーボールに触りに親子がグラウンドに来たら、是非皆さんで声をかけて馴れないグラウンドに来やすくなるように声をかけて応援してください。グラウンドの入り口をまたいでしまったらもうラグビー仲間です。

たまには、トップリーグやスーパーラグビーを生観戦も良いと思います、お子様とグラウンドに行ってみてプロ選手応援してみてください。試合開始時には選手から何かプレゼントがあるかもしれません、試合終了時は大きな声でお父さんが『大野選手サインお願いします』と叫んでみてください。きっと気さくにサインをしてくれます。子供達も、無邪気に喜びます。子供達にとって選手を呼んでくれたお父さんもちょっとだけヒーローかもしれません。グラウンドで精一杯、親子一緒にラグビーを楽しみましょう。

今年度も皆様のご協力よろしくお願いいたします。